

文化芸術活動基盤強化基金
クリエイター等育成支援
(コンテンツ制作・発信を支える中核的専門人材育成・確保等)

**海外ブックフェアとポータルサイトを基軸とした
「著作権輸出産業人材」の育成事業**

育成対象者：国内出版社等の海外ライツ担当者

**募集要項
(第1回募集)**



日本書籍出版協会

一般社団法人日本書籍出版協会（書協）は、文化芸術活動基盤強化基金「クリエイター等支援（コンテンツ制作・発信を支える中核的専門人材育成・確保等）」に採択され、出版分野（文芸等）における国内出版社の海外ライツ担当者等の「版權輸出産業人材」を海外ブックフェアとポータルサイトを基軸として育成する専門プログラムを実施してまいります。

このたび、以下のとおり受講者（育成対象者）を募集いたします。

本事業の背景と目的

近年、日本の出版作品は欧米をはじめとする海外市場で極めて高い関心を集めています。一方で、世界の出版トレンドを的確に捉え、作品の魅力を能動的に売り込める「版權輸出産業人材」の不足は、業界全体の課題となっています。本事業は、日本の多様な書籍コンテンツの海外展開を強力に牽引する中核的専門人材を育成することを目的としています。

受講者は、主要海外ブックフェアでの実地研修（オフライン）と、日本の窓口として大幅にリニューアルされる海外向けポータルサイトでの発信・プロモーション（オンライン）という2つの最前線に参画しながら、実践的なスキルと国際的なネットワークを体系的に習得していただけます。

本事業で目指すゴール（育成人物像）

STEP1：海外ライツビジネスの体系的な知識、商談準備、契約実務のノウハウを深く理解し、海外ブックフェア等のリアルな現場で能動的にアウトプット・実践できるスキルを身につける。

STEP2：自ら主導して実際の成約（ライツアウト）を勝ち取る経験を積み、「海外ライツを収益化する感覚」を体得する。

STEP3：最前線で培った経験を活かし、採算性を含めた、全体最適な戦略をデザインする「ライツマネジメント」の視座を備えた人材へと成長することを目指す。得られた知見やノウハウを自分一人に留めず、自社内でのライツ営業体制の構築や、業界関係者や次世代への積極的な共有・還元を行い、業界全体の海外展開力の底上げに貢献する。

プログラム概要

本プログラムでは以下の3つの施策を実施します。育成対象者に選ばれた場合、一部の施策にだけ参加するということとはできず、すべての施策にご参加いただく必要がありますので、あらかじめご了承ください。

①専門家による講義

※ 版權ビジネスの専門家による講義を、2028年5月までに合計15回程度実施します。回数・内容は実施途中で見直しを図ります。

（リアル開催を主としますが、後からのアーカイブ動画による受講も可能です（講師からアーカイブ配信の許諾を得られる場合に限り）

<講義内容>

- 日本の出版業界構造・海外市場との違い
- エージェントとの協業のしかた
- ジャンルによる市場構造の違い、ジャンル別ノウハウ
- 営業用資料の作成（翻訳家と共に作るシノプシス）
- 主要国市場の基礎知識
- 海外バイヤーの目線とニーズの理解
- 海外ブックフェアでの商談ノウハウ・事前準備
- 実践的ピッチ・プレゼン演習 他

<補足>

- ・ 海外専門家による講義も予定しています。英語での講義の場合は通訳はつかない見込みです。
- ・ リアルとオンラインのハイブリッドでの開催は予定していません。
- ・ できるだけ平日の夕方に講義を実施する予定です。1コマあたり最大90分を想定しています。（育成対象者同士による懇親会の場も設け、横のつながりを促進してまいります）

②海外主要ブックフェアへの参加

フランクフルトやロンドン等の主要海外ブックフェアへ参加し、事前アポ獲得から商談までを現場で体得します。

(育成対象者として選ばれた場合、下記の海外ブックフェアの中から、必ず一度ご参加いただきます)

＜参加を想定している主な海外ブックフェア＞

- 2027年10月 フランクフルトブックフェア
- 2028年2月 台北国際ブックフェア
- 2028年3月 ロンドンブックフェア
- 2028年4月 ボローニャブックフェア
- 2028年6月 ソウル国際ブックフェア
- 2028年10月 フランクフルトブックフェア
- 2029年2月 台北国際ブックフェア
- 2029年3月 ロンドンブックフェア



※この他の海外ブックフェアも指導者の判断や育成対象者の希望をふまえ、参加を検討いたします。

＜補足＞

- ・ 育成対象者は希望するブックフェアを第2希望まで申告いただけますが、最終的な派遣先は、全体バランスや各フェアの参加条件（事前アポ取得の必須化等）、予算状況、取り扱いジャンルの適正等を総合的に考慮し、主催者および関係者間で決定いたします。必ずしもご希望の海外ブックフェアへの参加とならない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 海外イベント参加には、原則として通訳はつきません。
- ・ 事務局側で航空券・ホテル・入場パスを手配いたします。航空券等を手配する関係上、原則として前泊・後泊はできませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ フランクフルトブックフェアおよびロンドンブックフェアでは、ジャパンプースの中に育成対象者用のイベントブースを設ける予定です。

③海外向けポータルサイトを活用したデジタル発信

大幅にリニューアルされる海外向けポータルサイトを舞台に、バイヤー目線での作品キュレーションや戦略的なプロモーション手法を実践的に学びます。また、学んだ内容をもとに、自社書籍のプロモーションをオンラインでも実践します。

上記のプログラムに参加していただく育成対象者の方には、受講内容や参加ブックフェアに関するアンケートへの回答をお願いする予定です。必ずご協力いただくようお願いいたします。

指導者・講師

現時点での講義予定者は以下の方々になります。今後、数名追加になる予定です。

- 三芳寛要 氏（株式会社パイ インターナショナル 代表取締役）
- 新井 宏 氏（株式会社文藝春秋 執行役員）
- 坂上陽子 氏（株式会社河出書房新社 編集部）
- 林 知輝 氏（株式会社PHP研究所 取締役 常務執行役員）
- 堀内大示 氏（株式会社OMUSUBI代表取締役社長）
- 近谷浩二 氏（翻訳出版プロデューサー）
- Kaja Murawska 氏（国際出版ビジネス専門家）

募集対象者・人数（第1回募集）

本事業では、出版界の海外展開を強力に牽引する中核的専門人材として、以下を募集いたします。

● 著作権輸出産業人材（海外ライツ担当者）：40名

※第2回追加募集は、2027年4月以降に実施いたします
(20名を予定)

※著作権輸出産業人材：

- ・ 国内出版社等勤務者、または日本の出版・コンテンツ産業に従事している方
- ・ 継続的に日本の出版コンテンツ等の海外輸出・海外発信業務に従事する意志・見込みがある方
- ・ 本プログラムを通じて得られた専門ノウハウを、自社内や業界関係者へ能動的に継承・還元できる見込みのある方

<補足>

- ・ 1社あたり3名まで応募可能
※実際に育成対象者として選定されるのは、1社につき1名が上限となります。
- ・ 取り扱い書籍のジャンルは、文芸、ノンフィクション、実用書、児童書等、海外での翻訳出版に適した日本オリジナルの書籍（活字コンテンツ）であれば、制限はありません。
ただし、以下に該当する書籍の取り扱いはできません。
 - 成人向けコンテンツ
 - 日本国内では成人向けコンテンツとされていなくても、展開国の基準により成人向けコンテンツとされるもの
 - 政治的、宗教的宣伝意図を有するコンテンツ、およびこれに準じるもの
 - 特定の政治的、宗教的立場を誹謗中傷するコンテンツ、およびこれに準じるもの

参加料

無料

<補足>

- ・ 海外ブックフェア参加の際の航空券・ホテル・入場パスは事務局の負担にて手配します。上記には海外旅行保険は含まれていないので、必要な場合、自己負担にて加入していただきます。
- ・ 現地での移動費等は原則として自己負担になります。

募集・選考スケジュール（予定）

- 募集期間：2026年10月1日（木）～10月30日（金）
- 選考期間：2026年11月2日（月）～11月10日（火）
- 選考結果通知：2026年11月12日（木）頃を予定

応募期限

2026年10月30日（金）23：59締め切り

※期限を過ぎての応募はできませんので、ご注意ください。

オンライン説明会

本事業に関するオンライン説明会を下記の日程にて実施いたします。

応募を検討される方は是非ご参加ください。

2026年10月15日（木） 13:00～14:00 @Zoomにて開催

※説明会への参加を希望される方は、下記URLよりお申込みください。

<https://forms.gle/c49g3QhTN7YiU4s1A>



プログラム実施スケジュール

2026年12月から2029年3月までのプログラムになります。原則として途中で育成プログラムへの参加を辞退することはできませんので、あらかじめご了承ください。

令和8年度					
10	11	12	1	2	3
		第1回 講義	第2回 講義	第3回 講義	第4回 講義

※初回講義は
12月開始を予定

令和9年度											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
第5回 講義	第6回 講義	第7回 講義	第8回 講義	第9回 講義	第10回 講義	第11回 講義	第12回 講義	第13回 講義	第14回 講義	第15回 講義	
						フランク フルト BF				台北 国際BF	ロンドン BF

令和10年度											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
ポーロニャ BF		ソウル 国際BF				フランク フルト BF				台北 国際BF	ロンドン BF

応募条件

応募条件は以下になります。必ず所属する会社に了承を得た上でご応募ください。
なお、途中で育成対象者を変更することはできないので、あらかじめご了承ください。

＜応募者が所属する出版社等について＞

- ・ 日本に本社機能があること
- ・ 日本の作家による書籍を国内外に向けて販売していること
- ・ 本プログラムで実施する全15回程度の講義および海外ブックフェアや現地での研修（OJT）に参加できること
- ・ 海外向けポータルサイト（Japan Book Bankの後継サイト）に自社書籍の登録ができること

＜応募者個人について＞

- ・ 海外ライツ業務のキャリアが浅い方を推奨いたします。
- ・ 英語にてコミュニケーションが取れることを推奨いたします。

応募方法

下記の応募フォームに必要事項を記入の上、ご応募ください。

<https://forms.gle/2oHEQHbtom2maVKE9>



応募フォームへの記入項目

以下が応募フォームに記入していただく項目になります。

<応募者個人について>

- ・ 氏名
- ・ 会社名
- ・ 部署名
- ・ 役職名
- ・ 生年月日（年齢制限はございません）
- ・ 連絡先（メールアドレス、電話番号）
- ・ 職歴
- ・ 応募者個人の海外ライツ経験と従事した年数
- ・ 応募理由
- ・ 本事業を通じて学びたいこと、興味のあること
- ・ 自社の書籍をどのように海外に売っていきたいか（1、2冊を選んで方法を記載）
- ・ 外国語能力（選択してください。また、英語の資格を取得されている方は、その取得資格・内容もご記入ください）
- ・ 参加を希望する海外ブックフェア（優先順位2つまで）

<応募者が所属する出版社について>

- ・ 住所
- ・ 代表者名
- ・ 取り扱いの多い書籍のジャンル
- ・ 公式ウェブサイトURL

<添付>

- ・ 会社および第三者からの推薦状（フォーマットは問いません）※PDFにて

選考

外部有識者による選考を実施し、育成対象者を決定します。

選考を通過された方には参加承諾書を提出していただきます。所属する会社から了承を得ていることを確認するために参加承諾書には社判を押印していただく予定です。

なお、文化庁や日本芸術文化振興会の実施するクリエイター支援基金にて、既に育成対象者に選ばれている場合、選考に際しての優先順位が下がります。あらかじめご了承ください。

第1回募集の選考に漏れた場合でも、第2回募集に応募いただけます。

公表

育成対象者に選ばれた方の氏名、社名等は本プログラムのホームページに掲載されますので、あらかじめご了承ください。なお、取り扱い書籍の情報が公表されることはございません。

その他

各プログラムにおいて写真撮影・録画・録音等を行う場合がございます。撮影した写真等は本プログラムのホームページ等で公表する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

問い合わせ先

本募集要項に関して質問等がある場合、下記の事務局メールアドレスまでご連絡ください。

office@pubglobalbridge.jp

主催

文化庁 独立行政法人日本芸術文化振興会 一般社団法人日本書籍出版協会